

II 子供たちの夢を育む体験学習の拠点づくり

1. 海をよく知る子供たちの育成

ア ねらい

子供たちの錦江湾に対する愛着を育むためには、錦江湾の多様な魅力や価値のほか、その優れた自然環境を保全していくことの大切さや海で遊ぶことの楽しさなどを教えることが必要である。このため、自然の仕組み等についての学習資料の充実や、海洋レクリエーションの学校教育活動への導入を促進する。

イ 事業内容

事業項目	事業概要	事業主体
① 海事産業次世代人材育成事業	<p>県内の小学生を対象に、海事産業の施設（鹿児島港を利用する旅客船、倉庫、造船所等）の見学会を開催し、将来を担う子供たちに「海」を身近に感じてもらうとともに、海事産業への関心を深めてもらう。</p> <p>また、小学校社会科教諭に、海事産業の現状と役割について理解を深めてもらい、日頃の授業の中で活かすことで、授業を受けた児童の海事産業や海の仕事への関心を深めてもらう。</p> <p>さらに、県立鹿児島水産高等学校1年生に対し、内航海運の重要性と船員の仕事の魅力を伝えるため、練習船の見学会を行い、船員への就業の意志を深めてもらう。</p> <p>【場所】 鹿児島港周辺ほか</p>	九州運輸局鹿児島運輸支局、県旅客船協会、県倉庫協会、内航海運組合

2. 海に親しむ子供たちの育成

ア ねらい

子供たちに錦江湾の多様な魅力にふれさせ、海に親しむ機会を育むため、様々な海洋体験や自然観察体験等を促進する。

また、海洋レクリエーション活動の適地としての特性や、楽しみながら自然を学ぶ場としての優れた利点等を生かして、県内外の子供たちを対象とする臨海学校の開催等を通じ、子供たちの相互交流を促進するとともに、錦江湾を訪れ、利用する将来の交流人口の拡大に努める。

イ 事業内容

事業項目	事業概要	事業主体
①少年少女海洋スポーツキャンプ (鹿屋体育大学海洋スポーツセンター) <再掲>	安全に楽しく海浜活動・海洋スポーツ活動を行い、海洋スポーツの基礎技術の習得と磯観察等による環境学習を行う。仲間づくりや仲間とのコミュニケーションの取り方を体験する機会を提供する。 【開催時期】 7月 【期日】 7月27日(火)～7月29日(木)の2泊3日(予定)	鹿屋体育大学
②錦江湾シーカヤック大会 in垂水 (垂水市浜平海岸) <再掲>	郷土の美しい海岸線を生かしたシーカヤック大会を通して、冒険心やたくましい体と自然を愛する心を育てるとともに、規律ある行動を養うなど、郷土の明日を担う青少年の健全育成の一環として実施する。 【期日】 7月31日(日) 予定 【内容】 ・ シーカヤック・サップ大会 予定 ・ 試乗体験 バナナボート、サップ、水上バイク、カヌー等	同実行委員会
③海からのメッセージ (錦江湾、大隅青少年自然の家) <再掲>	水深200mの深海をもつ雄大な鹿児島(錦江)湾を舞台に、異年齢との交流を図りながら自然の素晴らしさや厳しさを体験することにより、海の良さを知り、「生きる力」を育む。また、長期冒険型活動を通して、不登校など心に悩みをもつ青少年の自立を支援する。 【内容】 カヌーと徒歩での鹿児島(錦江)湾横断、6泊7日の長期宿泊体験、海の魅力と安全管理についての学習、野外でのテント宿泊体験、仲間づくり(野外調理やレクリエーション等)	国立大隅青少年自然の家
④海浜施設における研修支援 (錦江湾、垂水市新城海の家) <再掲>	海浜活動を体験する場を提供することにより、その楽しさを味わい、海浜への関心を高めるとともに、自然の素晴らしさや厳しさに気付かせる。また、自然体験活動を通して、豊かな人間性、自ら学び考える力などの生きる力の基礎を培う。 【内容】 実施する海浜活動の概要と安全に関する説明、ライフジャケットの着用と準備体操の指導、アイスブレイキング(ライフジャケットを着けて浮かぶ体験)、活動用具の準備及び諸注意、活動用具の使い方の説明と練習、海浜活動の体験(カヌー、ゴムボート)	国立大隅青少年自然の家